

1. 件名： 東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時： 令和4年3月10日（木）10:00～11:00

3. 場所： 原子力規制庁18階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、木原室長補佐、佐藤室長補佐

原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）

部長、他2名

5. 要旨：

○ATENA より、本年2月28日に開催した東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会（以下「検討会」という。）の資料5-1に基づき、改めて記載した内容について説明があるとともに、特に当該検討会において論点となった3. 水素関連「加圧破損前の格納容器早期ベント実施」についてはできるだけ速やかに考え方をまとめて改めて説明したい旨の補足説明があった。

○原子力規制庁より、資料5-1の内容について改めて記載した趣旨等を確認するとともに、上記のベント実施に係る考え方を含めた水素対策に関して具体的な議論ができるよう準備すること、その上で検討会の場で意見交換を行うこととした旨を伝え、ATENA より了解した旨の回答があった。

○また、原子力規制庁より、水素対策を含めた安全対策に係る ATENA の取組みスケジュールを示すよう改めて伝えた。

6. 配付資料：

○東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会（第28回）
資料5-1

「東京電力福島第一原子力発電所事故の調査・分析に係る中間取りまとめ」に対する ATENA の取り組みについて」

<https://www.nsr.go.jp/data/000382274.pdf>

以上